シラバス 5

科目番号・科目名	（5）　介護におけるコミュニケーション技術			
指導目標	○高齢者や障害者のコミュニケーション能力は一人ひとり異なることと,その違いを認識してコミュニケーションを図ることが専門職に求められていることを認識し,初任者として最低限のとるべき（とるべきでない）行動例を理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 （別紙でも可）
①　介護におけるコミュニケーション	3.0	1.5	1.5	【目標・講義内容・学習課題の概要等】 ・コミュニケーションの意義，目的，役割 ・コミュニケーションの技法 ・利用者・家族とのコミュニケーションの実際 ・利用者の状況・状態に応じたコミュニケーション技術の実際 【学習のポイント】 ・対人援助関係におけるコミュニケーションの意義と目的を理解する。 ・介護におけるコミュニケーションの役割と技法について理解する。 ・事例を通して，利用者の状況・状態に応じたコミュニケーションの実際を理解する。 【演習】 ・個人ワーク又はグループワークにて「言語的コミュニケーション」と「非言語的コミュニケーション」をロールプレイして、感じた事や意見を出し解説に繋げ理解を深める。 【通信課題】 ・テキストを調べ介護職に求められる「人間的・効果的なコミュニケーションの基本ポイントについて列挙する。等 ・関連正誤問題と穴埋め問題。等
②　介護におけるチームのコミュニケーション	3.0	1.5	1.5	【目標・講義内容・学習課題の概要等】 ・記録における情報の共有化 ・報告・連絡・相談 ・コミュニケーションをうながす環境 【学習のポイント】 ・介護における記録の意義と目的を理解し，書き方の留意点などについて学ぶ。 ・チームのコミュニケーションに必要な報告・連絡・相談の意義と目的を理解し，具体的な方法について学ぶ。 ・会議の意義と目的を理解し，具体的な進め方について学ぶ。 【演習】 ・個人ワーク又はグループワークにて「チームコミュニケーションに必要な要素、方法」について、事例を用いて検討し意見を出し解説に繋げ理解を深める。 【通信課題】 ・テキストを調べ「報告・連絡・相談」の意義と目的についてまとめる。等 ・関連正誤問題と穴埋め問題。等
（合計時間数）	6.0	3.0	3.0	

使用する機器・備品等	・テキスト ・動画教材 ・PowerPoint 資料